



笠原町においてタイル産業に携わる企業の数には120以上。個々の会社は中小企業であり、家族だけで経営する小規模経営も多々ありながら、大手を凌ぐ生産力を持ち、まち全体で品質の高いタイルづくりに取り組んでいます。

タイルは、形状、大きさ、テクスチャ、厚さ、カラーなどにさまざまな

アレンジを加えることができ、お客さまの多様なこだわりを刺激する極めて自由度が高い装飾材料。建築デザインの可能性を限りなく広げる素材です。その建築文化を支え、創造するのが、笠原でタイルづくりに全力を傾ける人々。新しい時代へ向けて、深く味わいのあるタイルが今日も生産されています。